

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

被告人の上告趣意（後記）は刑訴四〇五条の上告理由にあたらぬ。

弁護人坪野米男の上告趣意（後記）は、憲法違反を主張するけれどもその実質は
量刑不当の主張で刑訴四〇五条の上告理由に当らぬ。また記録を精査しても同四
一条を適用すべきものとは認められぬ。

よつて同四一四条三八六条一項三号により主文のとおり決定する。

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年五月二五日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎
裁判官	谷	村	唯	一 郎